

令和6年5月27日

報道機関各位

吉川市政策室主幹

7月2日は「なまずの日」！ なまずの日を記念したイベントを実施します

7月2日の「なまずの日」は、平成29年に一般社団法人日本記念日協会に承認された正式な記念日です。同年に開催された「第2回全国なまずサミット in 神石高原」を通じて、全国にこの記念日が発信されました。

この「なまずの日」の前後では、市内で様々なイベントや取り組みを行っています。

概要

1 なまずのぼり(布)の展示

大小様々な「なまずのぼり(布)」14匹が吉川の上空を泳ぎます。

展示期間 6月中旬から7月中旬

※市民農園のみ6月8日から9日展示。

展示場所 (1) 吉川美南駅構内

(2) 吉川美南駅西口ロータリー

(3) 吉川駅改札前

(4) 市民農園



吉川美南駅西口ロータリーの様子



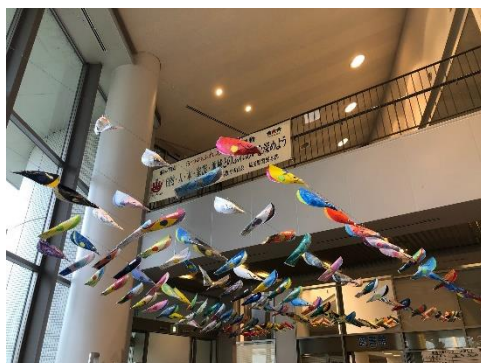
市民農園の様子

2 なまずのぼり(紙)の展示

なまずのぼり(紙)を市内の小学4年生の約670人に作成してもらい、市役所などの公共施設に7月中旬ごろまで展示予定です。小学生が自由な発想で描いた色とりどりの「なまずのぼり」が公共施設を泳ぎます。

<展示場所：作成した学校>

- (1) おあしす：栄小、北谷小
- (2) 中央公民館：中曽根小、美南小
- (3) 市役所本庁舎：旭小、三輪野江小、関小、吉川小



昨年なまずのぼりを展示した様子

3 なまずの日記念品の配布

なまずの日の記念品を市職員がデザインし、低学年児童には「なまずの日えんぴつ」を、高学年児童には「シードペーパー」を配布します。

なまずの日えんぴつは、授業で使いやすい六角えんぴつに、市イメージキャラクター「なまりん」を使用したオリジナルデザインを印刷しています。

シードペーパーとは、紙ごみとなった古紙を再生紙としたものに、様々な花の種を漉き込んだ物で、一晩中水につけた後に土に埋めると、数日で発芽し花が咲くというもので、デザインにはなまずがプリントされています。

また、「なまずのぼり」の作成に協力してもらった市内の小学校に通う4年生には、「なまずの日缶バッジ」を記念品として配布します。

配布数 えんぴつ 約2,000本(低学年児童に一人1本)

シードペーパー 約2,000枚(高学年児童に一人1枚)

缶バッジ 約670個(小学4年生を対象に一人1個)

配布予定日 6月下旬に各小学校を通じて配布予定

※市外の小学校に通う児童には、市役所商工課、市民交流センターおあしす、中央公民館にて配布いたします。



配布する「えんぴつ」と「缶バッジ」(写真は昨年のも)

この件に関するお問合せ先

- お問合せ：産業振興部 商工課 ☎048・982・9697